エコしよう！eco－do（エコドゥ）　2016.11.20号

光のページェントのクリーンアップ作戦！

新潟の冬の風物詩「ＮＩＩＧＡＴＡ光のページェント」は１２月９日（月）～２月１４日（火）まで開催されます。１１月１９日には、小学生や建設業協会のみなさん、自治会のみなさんなど約１００名が参加して、けやき通りのクリーンアップ作戦が実施されました。

ゴミ拾いと同時に、けやきの落ち葉を回収し、郊外の畑にもっていきました。この葉っぱは、畑の肥料として使用していただくことになります。

今年も点灯に向けて、着々と準備が進んでいます。

「Ｅｃｏ列車でいこう！」～第89回　山古志のアルパカと天ぷら～

（ＣＯ２排出量の少ない交通機関での旅行を応援していくコーナーです！）

今回は公共交通機関で行くのが難しい旧山古志村のお話。

１０月２９日（土）。雨模様だが、クルマで紅葉狩りに出発。新津バイパスから国道403号で加茂へ。加茂農林高校の脇の道を通り、加茂川沿いの道を進むと２９０号に交わる。旧下田村に入り、景勝「八木鼻」を眺めながら露天風呂に入る選択肢が頭をよぎったが、そのまま進み旧栃尾市に入る。

道の駅「Ｒ２９０とちお」では名物ジャンボ油揚げを提供する屋台があり、行列ができている。旧守門・旧入広瀬村を目指し更に走る。

栃尾を出てしばらく行くと「山古志右折」の標識があった。２９０号から行けるとは意外だったが、久しぶりの山古志は魅力的だ。予定を変更し、ハンドルを右に切って旧山古志村に入った。

スマホで検索した、種苧原地区の「あまやち会館」へ行く。温泉ではないが、お風呂に入れる交流施設で食堂も併設している。土曜日だというのに閑散としている建物に入り、一浴のあと、山古志の観光パンフレットを入手した。

パンフレットを片手に再びドライブを開始。２０分程走り、竹沢地区の油夫牧場へ。2009年に開設された「アルパカ」の小さな牧場だ。観光客は誰もいないが、雨の中、アルパカが草を食んでいて愛らしい。

ほっこりした気分になって、虫亀地区にある農家レストラン「ごっつお多菜田」へ。元気のいいおばちゃん達に出迎えられて店内に入ると、ほぼ満席だ。本日限定の「手打ちそば」も気になったが、一番人気の「多菜田定食（天ぷらコース）」（¥1,200）を注文した。揚げたてサクサクの天ぷらの具材は、かぼちゃやさつまいも、かぐらなんばんや山菜など。特にかぐらなんばんは、口の中に新鮮な辛味が広がってうまかった。そのほかにも、地元野菜の副菜、具沢山の味噌汁、山古志産コシヒカリを堪能した。

帰りは蓬平温泉を通り、国道１７号線に出た。あいにくに雨で紅葉はイマイチであったが、久しぶりの山古志を堪能することができ良い休日となった。